

平成17年度テーマ

『感動』{be impressed} 独自価値を高めよう



鳥取県東部中小企業青年中央会

◆発行人 勝原 章 (平成17年度・会長)
 ◆編集責任者 井上 法雄 (総務実行委員会委員長)
 ◆編集委員会 総務実行委員会

URL : www.tsc21.gr.jp E-mail : tsc@tsc21.gr.jp

綱領

- 一、われわれは自己の研鑽につとめ、英知を養う。
- 二、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。
- 三、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

平成17年度 テーマ
 独自価値を高めよう

be impressed
 「感動」



会長 勝原 章 AKIRA KATSUHARA

いかなければならないと痛感いたします。

さて東部青年中央会は、今年度スタートしてすぐ「親子ふれあい24時間」というイベントを開催しました。今年は「夏の思いで～感動の創造へ」をテーマに掲げ、鳥取砂丘こどもの国で、8月20日21日の二日間、ヘリコプター搭乗体験、巨大そうめん流しなど多くのイベントを開催しました。東部青年中央会を対外的にアピールするとともに、地域への貢献として県内外多くの親子の皆様楽しんでいただけたと思います。また内向きには会員同士で力を合わせ、汗を流してイベントを成功させたことで、かけがえのない仲間作りに役立ったと思います。実行委員会をはじめ多くの皆様の協力と努力に本当に感謝いたします。このイベント終了後、9月から各委員会活動も本格的に稼働を開始しました。各委員会の新メンバーのまとまりもできて、ビジネスに役立つテーマを掲げ目標をもって進めています。一年間、委員長のリーダーシップのもと、楽しく遣り甲斐のある委員会活動を開催し、しっかり勉強していただきたいと思います。

今年のテーマ「感動」は、東部青年中央会の各事業に展開させるのは大変難しいことだと思います。しかし、事業を企画・立案するなか、皆で多くの知恵を出していくことがとても重要だと思います。先日、日経ビジネスを読んでいるとファーストリテイリングのCEO柳井氏が、「高いハードルを設けて、そこに到達する方法を考え抜くことが大切である。それが会社や個人を成長させる。」と述べていました。経営者として当たり前のことのようにですが、実際には日々の仕事に追われ、目標を実現するためにどうするが「考え抜く」という一番大切な時間がなかなか取れていないと思います。東部青年中央会の活動の場も、会員がいるいろいろな場面で協議したり、工夫したり、目標を達成するのに考える機会がたくさんあります。その経験は、成功しようが失敗しようがきっと企業経営にも役立つと信じています。

これからもたくさんの事業を進めていきますが、みんなでしっかり考えて充実した東部青年中央会を目指していきますので、引続き皆様のご協力の程、何卒宜しくお願い申し上げます。

例会報告

REIKAI ●● HOUKOKU

7月例会を終えて

コーディネート委員会 委員長 清水 隆文 TAKAFUMI SHIMIZU



コーディネート委員会の清水です。7月例会お疲れ様でした。7月例会の感想としましては初めての担当例会でさらに来賓の方、OBの方を招いての例会であり、緊張と

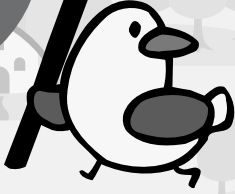
不安がありました。入会3年目にして初めて委員長という責務を負い、例会を担当するにあたり、まず何をしたらいいのか?から始まりました。ですが、委員会メンバーの協力、皆様のご支援があり、終わってみて振り返ってみますと、とても勉強になった、と

ても達成感も感じる体験だったと思います。このような体験を重ねていくことで人間的にも成長出来、企業に持ちかえることにより企業にも活かしていけると思いました。

第5回

親子ふれあい

子どもと過ごす24時間 子どもと遊ぶ24



第5回 親子ふれあい24時間を終えて



実行委員長
西根 伸吾
SHINGO NISHINE

会員の皆様、親子ふれあい24時間は大変おつかれさまでした！今年のテーマ『夏の思い出～感動の創造へ』をキーワードに行い、最初はどうかしたら皆様が『感動』できるのだろうか？どうかしたら『夏の思い出』を創れるのだろうか？と実行委員会で悩みに悩んで、なんとか『感動と思い出』を創れたんじゃないかなと思いました。初日は会員向けの企画でキャンプや各委員会の手作り芸・家族からの手紙等にて、笑いあり涙ありで終わったのかなという感じでした。2日目は会員がスタッフに徹してヘリコ

プター・そうめん流し・屋台 e t c . . . を中心に各種イベントにて一般のお客様や会員家族の皆様楽しんで頂き本当に大成功に終われたと思います。これもひとえに実行委員会の皆さんや会員の皆さんの熱い思いがあって出来た事と思い、実行委員長として感無量でございました。次年度は実行委員長も変わりもっと素晴らしいイベントになる事と思います。最後に皆様本当にありがとうございました。

24時間

時間 こどもが遊ぶ24時間



日時

平成17年8月20日(土) 21日(日)

会場

鳥取県立鳥取砂丘こどもの国



第5回 親子ふれあい24時間

夏の思い出〜感動の創造へ 今年で第5回を迎える「親子ふれあい24時間」。親子で楽しめるイベントをたくさん行います。

日時 2005年8月20日(土)・21日(日)

会場 鳥取県立鳥取砂丘こどもの国 営業時間/両日~16:00迄

楽しいイベント盛りだくさん!

8/20(土)・21(日)両日イベント

「巨大ぞうめん流し」
無料
★8/21(日)昼11:30~13:30

ヘリコプター体験搭乗
★8/20(土)10:00~16:00
★8/21(日)10:00~16:00

ウオークラリー
フリーマーケット
★8/21(日)10:00~16:00

ふれあい動物村
水の遊び場 ウォータースライダー

会場イベントマップ
鳥取砂丘こどもの国

他、楽しいイベントいろいろ開催!



自然の中で楽しく遊んで、夏休みの思い出をつくろうよ!

主催 T.S.C 時代に関み、次代を創る。鳥取県東部中小企業青年中央会 後援：鳥取県立鳥取砂丘こどもの国

鳥取砂丘こどもの国 (お問合せ先) 電話0857-24-2811 ●ホームページ www.kodomonokuni.gr.jp

第5回 親子ふれあい24時間を終えて

去る8/20、21日、こどもの国において、第5回親子ふれあい24時間が無事終了いたしました。今年では実行副委員長という大役を任命していただきまして、大変ありがとうございました。

昨年と違い今年度は実行委員会形式で組織結成されました。年度末に結成した実行委員会ですが、ムードメーカー西根実行委員長のもとイケイケ平井副委員長、計算緻密の那和副委員長、体力勝負の私と、当初は幾度となく打ち合わせの日々…去年の内容の見直し…予算のない中での予算組み…毎回同じホカ弁…

前回は携わったとはいえ、本当にできるのかと思った事もありました。ですが、そこはやっぱり少数精鋭、実行委員会メンバーでした。皆きっちりと運営マニュアル作成し、開催までスケジュールどおり

すみました。

閉会式を無事終了し、振り返ってみますと、今年度のテーマ『感動』イベントコンセプト『夏の思い出』となった事と思います。集客についてもまずまずの人手がありました。イベントとしては、大成功だったと思っております。とはいえ、実行委員会だけでなく、東部青年中央会の皆様の力があって無事開催できたと思っております。当日会員の皆様には、スタッフとして大変尽力をいただきました。

お疲れ様でした。また、御協賛いただきました各企業の方々ありがとうございました。来年も再来年も、この親子ふれあいが続きますようお願いしまして、御礼の言葉とさせていただきます。



実行副委員長
鳥越 宣孝
NORITAKA TORIGOE



鳥取県中小企業青年中央会

17年度通常総会を終えて

泉出向理事 平井 義一 YOSHIKAZU HIRAI

平成17年7月30日(土)、ホテルニューオータニ鳥取にて鳥取県中小企業青年中央会通常総会がとり行われました。今期は会長として中部から家高 謙児氏が選出され、満場一致で全役員承認いただきました。また、東部からも56人の参加をいただきまして大変うれしく思いました。

その後の記念講演では、地元出身の衆議院議員石破 茂氏をお招きいたしまして「地方経済の飛躍を期して」と題しましてご講演をいただきました。

懇親会では恒例の早食いが行われ、見た目通り我が東部がダントツで優勝いたしました。

東部選出の出向理事として非常に鼻が高く感じました。その後、胃薬はしっかり飲まれたでしょうか？

その後2次会に皆さん流れまして東・中・西の親睦を深めました。なかなか県全体の会員が膝をつき合わす時間はありませんが、機会があれば会員の皆さん、積極的に県事業に参加していただけたらと思います。最後に本年度、家高会長の元、県役員一丸となって県事業



を進めてまいります。会員の皆さんのご協力よろしくお願いたします。

新入会員紹介



土居 邦博

有限会社 片山電機 / コン
トラクト委員会



安部 剛司

株式会社 アベプレーティ
ング / ドリームアクト委員会



藤原 正実

有限会社 叶オート / ド
リームアクト委員会



小西 和明

中央印刷株式会社 / セカ
ンドプロジェクト委員会



西尾 貴洋

福田クレーン / メンタリ
ング委員会

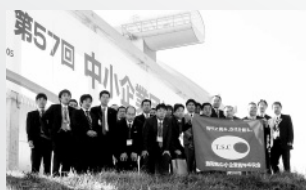


第57回中小企業全国大会に参加して

鳥取県中小企業青年中央会 直前会長 平野 裕章 HIROAKI HIRANO

9月15日、北海道「札幌ドーム」において「北の大地で誓おう フロンティア精神 組織の力」をキャッチフレーズに第57回中小企業全国大会が開催され、家高謙児会長をはじめ県青年中央会より28名が参加させていただきました。我が国の景気は、穏やかに回復していると言われておりますが、原油価格の高騰、個人消費の低迷、海外情勢の不透明感など、中小

企業においては先行き楽観できない状況にあります。こうした中、本大会は中小企業自らの決意を内外に表明するとともに、中小企業の安定的発展と豊かな社会を実現することを目的として毎年開催しているものであります。今回の大会では「景気対策、中小企業対策の充実・強化」「中小企業金融対策の充実」など中小企業が直面する重要課題13項目が決議され、鳥取県より長年中小企業の振興貢献された功績により組合功労者として鳥取県造園協同組合・理事長谷尾喜次氏、協同組合境港水産直売センター・西尾勲氏の2名が全国中央会会長表彰を受賞されました。



INFORMATION

スケジュール

- 11月例会 11月17日(木)
『青年パワーで大儲けしよう!!』
ドリームアクト委員会
- 12月例会 12月15日(木)
クリスマス家族例会 メンタリング委員会
- 新年例会 1月19日(木)
新年例会 クリエーションビジネス委員会

県青年中央会からの告知

11月19日に迫りました県30周年式典に伴った記念講演が同日、2時よりハワイアロハホールにて行われます。講師は鳥取市出身で英国在住の中本修平氏、Honda Racing Development(HRD)エンジニアリング・ディレクター、イギリス・ブラックネルを拠点とするHonda F1の前線基地、HRDをベースに活動するエンジニア。レースとテストを切り盛りするHonda F1のいわば“現場監督”。

会員外もOKなのでよろしくお願いたします。
日時 平成17年11月19日(土)
午後2時開会

午後1時30分/受付開始
午後2時00分~午後4時/記念講演

会場 湯梨浜町

「ハワイアロハホール」

演題 「挑む、夢を実現するために」
~無限大の可能性を秘めた君たちへ~

B・A・R Honda F1マシン展示
(アロハホール・ロビーにて)

参加費無料(整理券必要)

新社屋完成

有限会社イチロクヨン

9月13日(火)に鳥取市弥生町に『酒蔵炉端 まつだ家』をオープンしました。

本物を五感で楽しむをコンセプトに蔵スタイルの落ち着いた店内で炉端焼き・お造りなどこだわりの料理をお楽しみ下さい。また、特注の錫を使った盃でまつだ家ならではの酒を楽しんでいただけます。皆様のご来店お待ちしております。ありがとうございました。

セカンドプロジェクト委員会 西尾 俊一

水野商事株式会社

水野商事(株)の水野でございます。

このたび業務の充実円滑化を図るため、かねてより念願の米子支店新社屋(米子市流通町)が完成致しました。

これもひとえに皆様のご支援のたまものと深く感謝申し上げます。

米子支店ではマット・モップを中心とした衛生関連商品のレンタル・販売、病院・ホテル寝具のクリーニングを行う水野商事(株)と、ビルメンテナンス・ハウスクリーニングを行うグループ会社の山陰リネンサプライ(株)の2社が業務を行っております。

弊社ではこの機に際し、社員一同心を新たにして努力して参る所存でございます。

なにとぞ、今まで以上のご愛顧を賜りますよう、謹んでお願い申し上げます。

クリエーションビジネス委員会 水野 一久

ゴルフ同好会からのお知らせ

9月23日 旭国際ゴルフ倶楽部にてコンペが行われました。

参加者 15名
優勝 クリエーションビジネス委員会
木下 修司 会員

準優勝 クリエーションビジネス委員会
寺垣 裕子 会員

次回のコンペは、年内に開催を予定しています。皆さんドシドシ参加してください。

クリエーションビジネス委員会
委員長 鳥越 宣孝

テニス同好会からのお知らせ

もうそろそろ活動します。

編集後記

まずは今年度第一号の「おおぞら137号」を無事に発刊できました~!!

今年度の勝原会長のテーマは「感動」です。東部青年中央会の今年度の感動が、充分に伝わるよう編集委員会もがんばりますので、皆さんも原稿や写真素材の提供のご協力よろしく御願いたします。

編集委員会 瀧本浩志 小西和明
編集委員 井上法雄 國岡貴昭
中村育史 山本 浩 星 宗治 橋本政彦
河戸順二 瀧本浩志 岡本洋昌